

(別紙)

令和8年6月定例会議 一般質問【日曜議会】

4番議員 井上 慎司

子どもの権利と意見表明を生かしたまちづくりについて

子どもの権利条約では、子どもが自らの意見を表明し、その意見が尊重される権利が示されている。社会や価値観が大きく変化する中、子どもたちが自分の考えを持ち、他者と対話しながらルールや社会のあり方を考える経験は、民主主義の土台を育むうえで重要であると考えます。

そこで、町として子どもの権利や意見表明権をどのように認識しているのかを問う。

また、学校や地域、行政施策において、子どもの意見を聞き反映する取り組みの現状と課題について問う。

さらに、ルールメイキング教育や子ども参加型の取り組みなど、小中学生段階から主体性や対話力を育むことについて、町の考えを伺う。